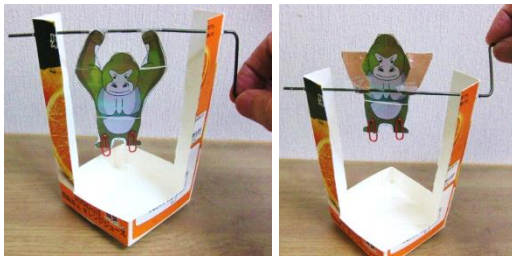


手動クランク式鉄棒人形をつくらう

青森・野呂茂樹

クランクを回すと、“鉄棒”をつかんだキャラクターが前へ後ろへと回転運動をします。



【支柱のつくりなど】

①写真のように紙パックの対角の稜線付近を幅 1~2cm の”く”の字形に(支柱になります)、台となる底部を幅 2cm 残して切り取ります。



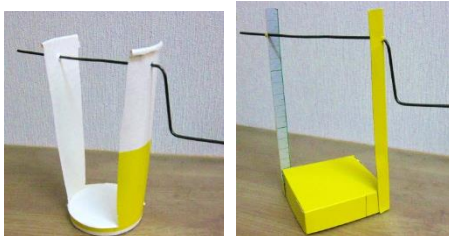
②左右の支柱の稜線の上から 1~2cm の位置にアルミワイヤーは通る小穴をあけます。
③2mm φのカラーアルミワイヤーをクランク形に曲げ、小穴に通します。

*紙コップを利用した例

大きめのコップを使いました。

*工作用紙でつくった例

”く”の字形の短冊を箱形の向かい合う角に貼り付けました。



【キャラクターのつくりなど】

(その1)

①長方形の短冊にキャラクターを描き、一端を“鉄棒”にテープで固定します。

②クランクを回すと“大車輪”します。



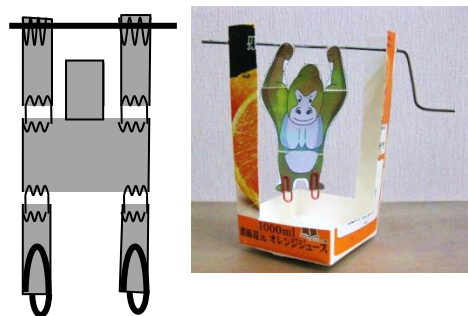
③短冊の他端にゼムクリップを付け(おはじきを貼り付けて)重さ(動き)を調節します。

(その2)

次のようにすると、動きがリアルになります。

①画用紙/厚紙などにキャラクター描き、腕・腰・脚などの部分に切れ目を入れ、(裏側で)カットした部分を 1~2mm の隙間をあけ、テープでつなぎます(関節をつくります)。

②足の部分にゼムクリップを付け(おはじきを貼り付けて)重さ(動き)を調節します。



*動画

<https://youtu.be/ayRr8QZJbU8>